I-O DATA

MANU000195

取　扱　説　明　書

シリアル変換アダプター
USB-RSAQ6シリーズ

重要

お買い上げ時のレシートや領収書はご購入日を証明するものです。大切に保管してください。詳しくは本紙裏面【ハードウェア保証規定】をご覧ください。

使用上のご注意

- 接続するRS-232C機器が以下の条件のものでは、ご使用できない場合があります。
  - ・16ビットアプリケーション制御されている場合
  - ・I/Oポートを直接制御している場合
- モデムやTAに添付されている専用ユーティリティーは使用できない場合があります。
- パソコンにOSをインストールする際は、本製品を取り外した状態でおこなってください。
- 本製品ではRS-232CデバイスをPCのUSB端子に接続することができますが、USBデバイスをPCのRS-232C端子に接続する用途にはお使いいただけません。
- macOSで使用する際には、シリアル機器を制御するドライバーやデータ転送等のアプリケーションが、USBにて拡張されたシリアルポートに対応していない場合には、本製品はお使いいただけません。
- RS-232C機器側のコネクターがD-sub 9pinメス以外の場合は、別途市販の変換コネクターをお使いください。
- 本製品をUSBハブに接続する場合は、USBハブ自体に電源を供給することをおすすめします(USBハブをセルフパワーで使用)。
- 環境によっては省電力の状態(スリープ、サスペンド、休止状態など)から復帰した際に動作しない場合があります。動作しなくなった場合は、パソコンを再起動してください。
- シリアル機器とパソコンの電源は両方ともオフの状態で、本製品を接続してください。パソコンとシリアル機器の電源が両方ともオンの状態で本製品にシリアル機器をつなぐと、本製品やシリアル機器が故障する恐れがあります。
- macOSでご使用の場合、FAX通信には対応していません。
- macOSでご使用の場合、本製品を複数個同時に使用することはできません(Windowsでは同時に4本まで使用可)。
- macOSで本製品にプリンターを接続して使用する場合、プリンターが拡張ポートをサポートしている必要があります。
- シリアルポートから電源供給を必要とするRS-232Cで接続する周辺機器への接続はできません。
- 本製品の9ピンコネクターは、全結線されたストレートタイプです。接続するシリアル機器によっては、シリアル機器に同梱されたシリアルケーブルや専用ケーブルを併用しないと正しく動作しない場合があります。

本製品の仕様については、Webページをご覧ください

www.iodata.jp/product/interface/rs232c/usb-rsaq6/spec.htm

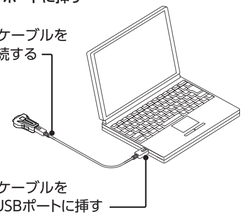
Step1　インストールする

Windows 10の場合

Windows 10では、サポートソフトのインストールは不要です。パソコンがインターネットに接続されている状態で、本製品を取り付けてください

初回取り付け時のみ、インターネットから自動でドライバーをダウンロードし、インストールするため、パソコンがインターネットに接続されている必要があります。2回目以降はインターネット接続されていない状態でも使用可能です。

1 本製品を USB ポートに挿す



⇒ 自動的にインストールが完了するまでしばらく待ちます。

常に同じUSBポートでご利用ください

インストールをおこなったUSBポートと別のUSBポートに本製品を接続すると、デバイスドライバーの再インストールがおこなわれる場合があります。
再インストールをおこなうとCOMポート番号が変更されるため、シリアル機器の再インストールが必要となります。

以上でインストールは完了です。
次にインストールが正常に完了しているかどうかを確認します。

Windows 10以外の場合

1 弊社サポートライブラリページにアクセスする

USB-RSAQ6 ➡ https://www.iodata.jp/p/136167

USB-RSAQ6R2 ➡ https://www.iodata.jp/p/225971

2 「USB-RSAQ6 シリーズサポートソフト」をダウンロードする

① ご利用のOSのボタンをクリック

② サポートソフトの[ダウンロード]ボタンをクリック

⇒ 画面の指示にしたがってダウンロードします。

3 「USB-RSAQ6シリーズサポートソフト」を解凍し、インストールする

Windowsの場合　※ Windows 10は除く

① エクスプローラ等からダウンロードしたファイルのある場所を開き、[usbrsaq6_xxx(.exe)]ファイルをダブルクリックし、解凍する（"xxx"は数字）

② デスクトップ上に解凍された[usbrsaq6_xxx]フォルダー→[Autorun(.exe)]ファイルの順にダブルクリック

※ ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]または[許可]をクリックします。

③ [USB-RSAQ6デバイスドライバ]ボタンをクリック

⇒ 画面の指示にしたがってインストールします。

macOSの場合

① ダウンロードした[usbrsaq6_xxx.dmg]ファイルをダブルクリックし、解凍する（"xxx"は数字）

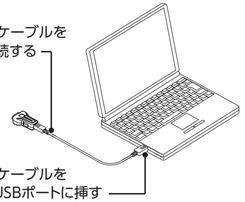
② デスクトップ上にマウントされた[usbrsaq6_xxx]→[USB-RSAQ6.pkg]ファイルの順にダブルクリック

⇒ 画面の指示にしたがってインストールします。

※ パスワード入力画面が表示された場合は、パソコンの管理者のパスワードを入力し[OK]をクリックしてください。

※ インストール時「開発元が未確認のため開けません」と表示された場合は、以下の手順でインストールをおこなってください。
① Ctrlキーを押しながら[ドライバーインストール]をクリック
② メニューから[開く]を選択

4 「USB-RSAQ6 シリーズサポートソフト」のインストールが完了したら、本製品を USB ポートに挿す



⇒ 自動的にインストールが完了するまでしばらく待ちます。

常に同じUSBポートでご利用ください

インストールをおこなったUSBポートと別のUSBポートに本製品を接続すると、デバイスドライバーの再インストールがおこなわれる場合があります。
再インストールをおこなうとCOMポート番号が変更されるため、シリアル機器の再インストールが必要となります。

macOSで「機能拡張がブロックされました」と表示された場合

[システム環境設定]→[セキュリティとプライバシー]を開き、「開発元"Prolific Technology Inc"…」を「許可」にしてからご利用ください。

以上でインストールは完了です。
次にインストールが正常に完了しているかどうかを確認します。

Step2　インストール後の確認

本製品が正常に認識されているかどうかを確認します。

Windowsの場合

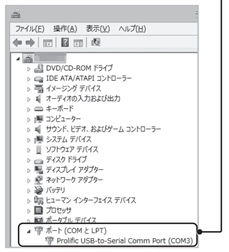
1 [(マイ)コンピューター]を右クリックし、[プロパティ](→[ハードウェア]タブ)→[デバイスマネージャー]の順にクリック

※ Windows 10/8の場合は、画面左下を右クリックし、[デバイスマネージャー]をクリックしてください。

※ ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]または[許可]をクリックします。

2 [ポート (COM と LPT)]をダブルクリックし、下に[Prolific USB-to-Serial Comm Port(COMx)]と表示されていることを確認

※ "x"には数字が入ります。ご利用の環境により数字は異なります。



[Prolific USB-to-Serial Comm Port(COMx)]と表示されていれば、本製品はパソコンに正常に認識されており、ご利用いただけます。

macOSの場合

1 [起動ディスク(Macintosh HD等)]→[アプリケーション]→[ユーティリティ]→[システム情報(またはシステムプロファイラ)]の順にクリック

2 [USB]または[装置とボリューム]をクリックし、[USB-Serial Controller D]が表示されていることを確認



3 [システム環境設定]→[ネットワーク]に[USB-Serial Controller D]が表示されていることを確認し、[適用]をクリック

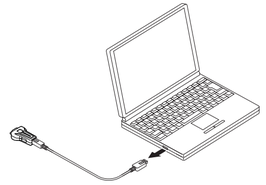


以上で確認は完了です。本製品は正常に認識されており、ご利用いただけます。

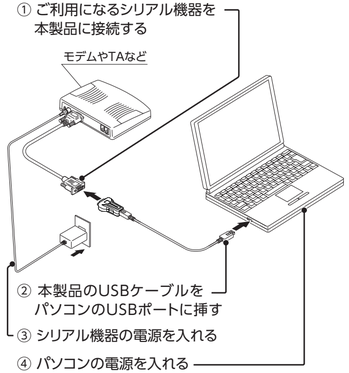
Step3　シリアル機器を接続する

本製品にモデムやTA等、ご利用になるシリアル機器を接続します。

1 パソコンの電源を切り、USBケーブルをパソコンから抜く



2 ご利用になるシリアル機器を接続する



シリアル機器とパソコンの電源は両方ともオフの状態で本製品を接続してください

パソコンとシリアル機器の電源が両方ともオンの状態で本製品にシリアル機器をつなぐと、本製品やシリアル機器が故障する恐れがあります。

3 ご利用になるシリアル機器のインストールをする

※ シリアル機器を認識させるには、シリアル機器のドライバーが必要です。ドライバーのインストール手順はシリアル機器の取扱説明書をご覧ください。

以上でシリアル機器の接続は完了です。

「モデムの電源が入っていないか、モデムが見つかりません」の応答表示になってしまう場合

TAの仕様により、TAに付属のシリアルケーブルを併用しないとご利用いただけない場合があります。本製品とTAの間にTAに付属のシリアルケーブルを接続してください。

シリアル機器のインストール例:モデムの場合

以下は一般的なモデムを手動でインストールする手順の例です。
シリアル機器のインストール方法の詳細については、シリアル機器の取扱説明書をご確認ください。

1 デバイスマネージャーで本製品に割り当てられたCOM番号を確認する

2 モデム(シリアル機器)のCOM番号を本製品のCOM番号に設定する

① コントロールパネルを開き、[電話とモデムのオプション]または[電話とモデム]をクリック

② [モデム]タブ→[追加]ボタンの順にクリック

※ ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]または[許可]をクリックします。

③ [モデムを一覧から選択するので検出しない]にチェックし、[次へ]をクリック

④ モデムのサポートソフトCD-ROMをパソコンにセットする

⑤ [ディスク使用]をクリックし、CD-ROM内のドライバーが入っているフォルダを開き、[次へ]をクリック

⑥ 手順1で確認した本製品のCOM番号を選択し、[次へ]をクリック

⑦ [完了]をクリック

⑧ コントロールパネルの[電話とモデムのオプション]画面に戻りますので、接続先のCOMポート番号が本製品に割り当てられたCOMポート番号であることを確認

3 モデムが応答可能な状態となっているかどうかを確認する

① モデムを選択し、[プロパティ]をクリック

② [診断]タブ→[モデムの照会]の順にクリック

③ [コマンド]の[応答]画面に、[AT……]等の英数字が表示されていることを確認

※ 「お待ちください」のメッセージの後に表示されます。

以上でモデムのインストールおよび応答の確認は完了です。

本製品の取り外し手順

本製品をパソコン起動中に取り外す場合の手順を説明します。

Windows Vistaの場合

1 画面右下のデバイスの取り外しアイコン をクリック

2 [Prolific USB-to-Serial Comm Port(COMx)]を安全に取り外します]をクリック

3 [OK]をクリック

4 本製品のUSBケーブルをパソコンから抜く

Windows Vista以外の場合

本製品を使用しているアプリケーションが終了していることを確認して、本製品のUSBケーブルをパソコンから抜きます。

COMポート番号の変更方法

COM ポート番号は本製品のインストール時に自動的に割り当てられます。COM ポート番号を変更する場合は以下の手順で変更してください。

Windowsの場合

1 デバイスマネージャーを開く

2 [ポート(COMとLPT)]をダブルクリックし、[Prolific USB-to-Serial Comm Port(COMx)]を右クリックし、[プロパティ]をクリック



3 [ポートの設定]タブ→[詳細設定]ボタンの順にクリック



4 [COMポート番号]を変更したいCOMポート番号に変更後、[OK]ボタンをクリック



以上でCOMポート番号の変更は完了です。画面をすべて閉じます。

ドライバーのアンインストール手順

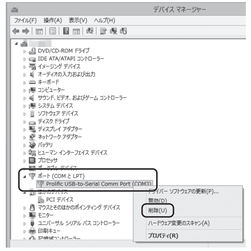
本製品のドライバーを削除する際は以下の手順でおこなってください(Windows 10では以下の作業は不要です)。

Windowsの場合

1 本製品のUSBケーブルをパソコンのUSBポートに挿す

2 デバイスマネージャーを開く

3 [ポート(COMとLPT)]をダブルクリックし、[Prolific USB-to-Serial Comm Port(COMx)]を右クリックし、[削除]をクリック



4 「このデバイスのドライバーソフトウェアを削除する」にはチェックせず、[OK]をクリック



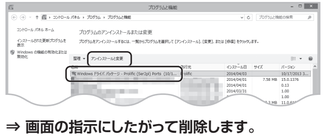
※ Windows XPの場合、「このデバイスのドライバーソフトウェアを削除する」のメッセージは表示されません。[OK]をクリックし、削除します。

5 本製品のUSBケーブルをパソコンから抜く

6 コントロールパネルを開き、[プログラムのアンインストール]（または [プログラムの追加と削除]）をクリック

※ ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]または[許可]をクリックします。

7 [Windows ドライバパッケージ - Prolific (Ser2Pl) Ports…]を選択し、[アンインストールと変更]（または [削除] をクリック


プログラムと機能
コントロール パネル ホーム
プログラムのアンインストールまたは変更
インストールされた更新プログラムを表示
Windows の機能の有効化または無効化
整理
インストール元
サイズ
バージョン
Windows Ser2Pl Ports - Prolific (Ser2pl) Ports (COM3)
2014/09/01
7.58 MB
15.3.1376
2014/09/01
5.13
2014/03/31
1.00
2014/09/01
1.00
1.00
1.00